

ISM BoxOne 動作環境

OS	エディション	サービスパック	サーバー			クライアント	RCコンソール
			システムサーバー	ログサーバー	RCサーバー		
Linux(x64)	CentOS 6		●	●	●		
Mac OS X (IntelCPU)	10.4 ~ 10.11					●	
Windows(x86)	XP	Home Professional	SP2 SP3			●	●
	Vista	Home Basic	未適用			●	●
		Home Premium	SP1 SP2			●	●
		Business Enterprise Ultimate				●	●
	7	Home Premium Professional Enterprise Ultimate	未適用 SP1			●	●
	8	エディションなし Pro Enterprise	未適用			● ※3	●
	8.1 ※1	エディションなし Pro Enterprise	未適用			● ※3	●
	10	Home Pro Enterprise Education	未適用			● ※3	●
	Server 2003	Standard Enterprise	SP1 SP2			● ※4	●
Server 2003 R2	Standard Enterprise	SP1 SP2			● ※4	●	
Server 2008 ※2	Standard Enterprise	SP1 SP2			● ※4	●	
Windows(x64)	XP	Professional	SP2			●	●
	Vista	Home Basic	未適用			●	●
		Home Premium	SP1 SP2			●	●
		Business Enterprise Ultimate				●	●
	7	Home Premium Professional Enterprise Ultimate	未適用 SP1			●	●
	8	エディションなし Pro Enterprise	未適用			● ※3	●
	8.1 ※1	エディションなし Pro Enterprise	未適用			● ※3	●
	10	Home Pro Enterprise Education	未適用			● ※3	●
	Server 2003	Standard Enterprise	SP1 SP2			● ※4	●
	Server 2003 R2	Standard Enterprise	SP1 SP2			● ※4	●
	Server 2008 ※2	Standard Enterprise	SP1 SP2			● ※4	●
	Server 2008 R2 ※2	Standard Enterprise	未適用 SP1			● ※4	●
	Server 2012 ※2	Essentials Standard Datacenter	未適用			● ※3 ※4	●
Server 2012 R2 ※2	Essentials Standard Datacenter	未適用			● ※3 ※4	●	
備考	<p>「●」: 対応 「空欄」: 非対応</p> <p>※1 Windows 8.1 update1対応済み。</p> <p>※2 Server Coreインストールで利用している場合は、動作保証対象外です。</p> <p>※3 一部機能制限があります。</p> <p>※4 外部メディア制御機能は、Server系OSには対応していません。</p> <p>※5 OSのサービスパックは最新版にのみ対応しています。</p> <p>※6 詳細なシステム要件については、別途弊社営業までお問い合わせください。</p> <p>※7 各OSのエディション「Home Basic」「Home Premium」「エディションなし」には対応していません。</p> <p>・日本語・簡体中国語・英語OSに対応しています。</p> <p>・各OSについては、最新のサービスパックを適用することを推奨します。</p> <p>万が一、旧サービスパックにて動作上の問題が発生した場合は、最新サービスパックの適用をお願いします。</p>						

ISM BoxOne

Webコンソール対応ブラウザバージョン（管理コンソール、ユーザコンソール、RC管理コンソール）

Web ブラウザ	対応バージョン
Internet Explorer	8 ~ 11 ※1
備考	※1 Internet Explorer 10、11は、Internet Explorer 9互換モードで、デスクトップ版のみの対応です。 ・XGA（1024×768）以上の解像度に対応しています。

プリンターおよび複合機 管理対応環境

Printer-MIBに対応しているネットワークプリンターや複合機を管理することができます。

対応ドライバーについては以下のとおりです。

対応ドライバー	
メーカー	説明
キヤノン	Canon LIPS IV プリンタードライバー-Ver.12.15以降 上記のプリンタードライバーを使用しているキヤノン製プリンターについては、ポート設定と印刷のお気に入り設定が可能です。
リコー	PrintTicket/PrintCapabilitiesに対応したRPCS プリンタードライバー ・RPCS ドライバー 2010年12月以降発売の機種に対応したドライバー ・RPCS Basic ドライバー RPCS Basic ドライバー（カラー版） Ver.3.0.0.0以降 RPCS Basic ドライバー（モノクロ版） Ver.3.0.0.0以降 上記のプリンタードライバーを使用しているリコー製プリンターについては、ポート設定が可能です。
上記メーカー以外	Printer-MIBに対応しているプリンターおよび複合機では、情報の収集 / 閲覧のみ可能です。
備考	・SNMPv1、v2に対応しています。 ・プリンター および 複合機はPCの契約台数分まで登録できます。

ISM BoxOne

必要CPU・メモリ・ディスク容量

ISM CloudOne	CPU	メモリ	ディスク
クライアント (Mac)	Intelプロセッサ	512MB以上	100MB以上 (500MB以上を推奨)
クライアント (Windows)	Pentium4 1GHz以上 ※1	1GB以上 ※2	120MB以上 (650MB以上を推奨)
備考	※1 Windows Windows XP/Windows Server 2003/Windows Server 2003 R2 の場合は、Pentium3 1GHz以上 ※2 Windows Windows XP/Windows Server 2003/Windows Server 2003 R2 の場合は、128MB以上 (256MB以上を推奨)		

操作ログ	CPU	メモリ	ディスク
クライアント (Windows) ※1	ISM BoxOneのクライアント (Windows) に同じ		
備考	※1 ISM BoxOneのWindowsクライアントをインストールすることで、操作ログ収集機能が利用できます。		

リモートコントロール	CPU	メモリ	ディスク	ネットワーク帯域
RCコンソール/RCクライアント	Pentium4 1GHz以上 ※1	1GB以上 ※2	200MB以上 (500MB以上を推奨)	2.2Mbps 以上 ※3 ※4
備考	※1 Windows XP/Windows Server 2003/Windows Server 2003 R2 の場合は、Pentium3 1GHz以上 ※2 Windows XP/Windows Server 2003/Windows Server 2003 R2 の場合は、128MB以上 (256MB以上を推奨) ※3 RC コンソール、RC クライアントそれぞれの利用環境で 2.2Mbps 以上の帯域が確保されている必要があります。 ※4 ファイル転送機能を利用する場合は、転送するファイルサイズに合わせた帯域が追加が必要です。 利用できる帯域と実際の通信量によって、リモコン操作、ファイル転送に遅延が発生する可能性があります。			

ISM BoxOne

検証済みUSBメモリ一覧

No.	メーカー	USBメモリ情報		カテゴリ	ドライブタイプ	
		製品名称	型番		ドライブ1	ドライブ2
1	BUFFALO	RUF3-HSLTV ※1	RUF3-HSLTV	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
2		RUF3-HSL ※1	RUF3-HSL	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
3		RUF3-HS ※1	RUF3-HS	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
4		RUF3-HSTV ※1	RUF3-HSTV	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
5		RUF2-HSCTV ※1	RUF2-HSCTV	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
6		RUF2-HSCLTVA3 ※1	RUF2-HSCLTVA3	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
7		HDS-PZNU3TV3 ※1	HDS-PZNU3TV3	ポータブルHDD	リムーバブル	リムーバブル
8	I-O DATA	ED-SV4 シリーズ	ED-SV4/4G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
9		ED-V4 シリーズ	ED-V4/4G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
10		ED-S4 シリーズ	ED-S4/4G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
11		ED-E4 シリーズ	ED-E4/4G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
12		ED-SV3 シリーズ ※1	ED-SV3/1G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
13		ED-V3 シリーズ ※1	ED-V3/1G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
14		ED-S3 シリーズ ※1	ED-S3/1G	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
15	ED-E3 シリーズ ※1	ED-E3/1G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル	
16	ELECOM	MF-PUVT3A1シリーズ ※1	MF-PUVT302GA1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
17		MF-PUVT3M1シリーズ ※1	MF-PUVT302GM1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
18		MF-ENU3A3シリーズ ※1	MF-ENU3A04GBK	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
19	HAGIWARA Solutions	Password Locker4 ※1	HUD-PL3A04GM	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
20		HUD-PUVM3A1シリーズ ※1	HUD-PUVM302GA1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
21		HUD-PUVM3M1シリーズ ※1	HUD-PUVM302GM1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
22	ED Contrace	Traventy 3	Traventy 3	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
23	Western Digital	My Passport Ultra	WDBPGCS000ABL	ポータブルHDD	CDドライブ	リムーバブル
24	imation	IronKey F150	IRONKEY-F150-2G	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
25		IronKey F200	IRONKEY-F200-2G	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル

備考 ※1 セキュリティ解除前と解除後で製品IDが異なるため、ご利用する場合は以下にご注意ください。
 登録済み外部メディアとして登録する場合、セキュリティ解除前と解除後のそれぞれのデバイス情報を登録する必要があります。
 外部メディア許可申請を行う場合、セキュリティ解除前と解除後でそれぞれ申請する必要があります。
 ・上表に記載されているUSBメモリ以外でも、以下のいずれかの条件を満たしている場合は制御可能です。
 ■ デバイスのプロパティ画面で、種類が「リムーバブル ディスク」と表示される
 ■ デバイスマネージャー上で、「USB 大容量記憶装置」または「USB 大容量記憶装置デバイス」の配下にある
【セキュリティ機能付きUSBメモリ (注1) 利用上のご注意】
 ・登録済み外部メディアとして制御する場合
 対象のセキュリティ機能付きUSBメモリを登録済み外部メディアとして利用する場合、制御設定を「書き込み許可」に設定する必要があります。
 「読み込み許可」のみで制御する場合、セキュリティ解除に失敗することがあります。
 外部メディア許可申請を行う場合
 外部メディア許可申請によりセキュリティ機能付きUSBメモリを利用する場合、「書き込み許可」で申請する必要があります。
 「読み込み許可」のみで申請した場合、セキュリティ解除に失敗することがあります。
 ・登録済み外部メディアとして登録していない、かつ、外部メディア許可申請を行っていない場合
 セキュリティ解除プログラムが配置されているUSBメモリ内のドライブを、ISM CloudOneの外部メディア制御設定上で、「書き込み許可」にする必要があります。
 「書き込み許可」をオフに設定していると、セキュリティ解除に失敗することがあります。
 「書き込み許可」にするドライブは、セキュリティ解除プログラムが配置されているドライブタイプ(上表「ドライブ1」)によって異なります。
 ドライブ1がある場合、ドライブ2はセキュリティで保護された領域のドライブタイプです。(詳細は、以下の説明をご参照ください。)
 注1：セキュリティ解除プログラムを実行後に、USBメモリ内のデータの読み込み/書き込みが可能になるセキュリティ機能がついたUSBメモリ

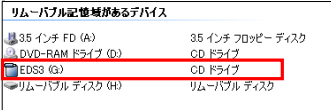
ドライブタイプ：ドライブ1	セキュリティ解除プログラムが配置されているドライブ	外部メディア制御設定
CDドライブ	CDドライブ扱い	[CD/DVDドライブ]の「書き込み許可」をオン
リムーバブル	リムーバブルドライブ扱い(通常の書き込み領域と同じ)	[その他外部メディア]の「書き込み許可」をオン

【USBメモリのドライブタイプの確認方法】
■ CDドライブにセキュリティ解除プログラムが配置されているタイプのUSBメモリ
(Windows 7の場合)

Eドライブがセキュリティ解除プログラムが格納されているドライブ、Fドライブがセキュリティで保護されているドライブ。

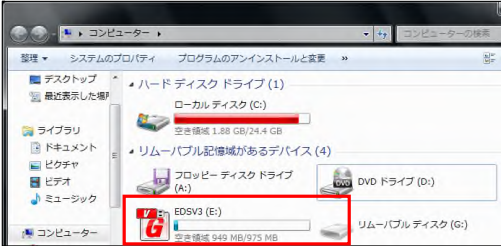


(Windows XPの場合)
 Gドライブがセキュリティ解除プログラムが格納されているドライブ、Hドライブがセキュリティで保護されているドライブ。

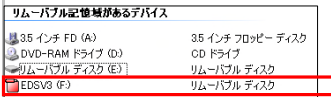


■ リムーバブルドライブに保護領域解放プログラムが配置されているタイプのUSBメモリ
(Windows 7の場合)

Eドライブがセキュリティ解除プログラムが格納されているドライブ、Gドライブがセキュリティで保護されているドライブ。



(Windows XPの場合)
 Fドライブがセキュリティ解除プログラムが格納されているドライブ、Eドライブがセキュリティで保護されているドライブ。



ISM BoxOne

検証済みカードリーダー一覧

No.	製品情報			ドライブタイプ
	メーカー	製品名称	型番	
1	Toshiba	dynabook V714	dynabook V714	内蔵(SDカード)
2	Lenovo	ThinkPad 10	ThinkPad 10	内蔵(microSDカード)
3		ThinkPad Edge 11	ThinkPad Edge 11	内蔵(SDカード)
4		ThinkPad X61	ThinkPad X61	内蔵(SDカード)
5		ThinkPad X32	ThinkPad X32	内蔵(SDカード)
6		ThinkPad X200	ThinkPad X200	内蔵(SDカード)
7		ThinkPad X230	ThinkPad X230	内蔵(SDカード)
8		ThinkPad L520	ThinkPad L520	内蔵(SDカード)
備考		・上表に記載されているカードリーダー以外でも、以下のいずれかの条件を満たしている場合は制御可能です。 <ul style="list-style-type: none"> ■デバイスのプロパティ画面で、種類が【リムーバブル ディスク】と表示される ■デバイスマネージャー上で、【USB 大容量記憶装置】または【USB 大容量記憶装置デバイス】の配下にある 		